

〈育てたい子供像〉
 きれいな心の子
 大きな夢もつ子
 笑顔いっぱいの子

たかせの子



令和元年度 1月31日 (第9号)

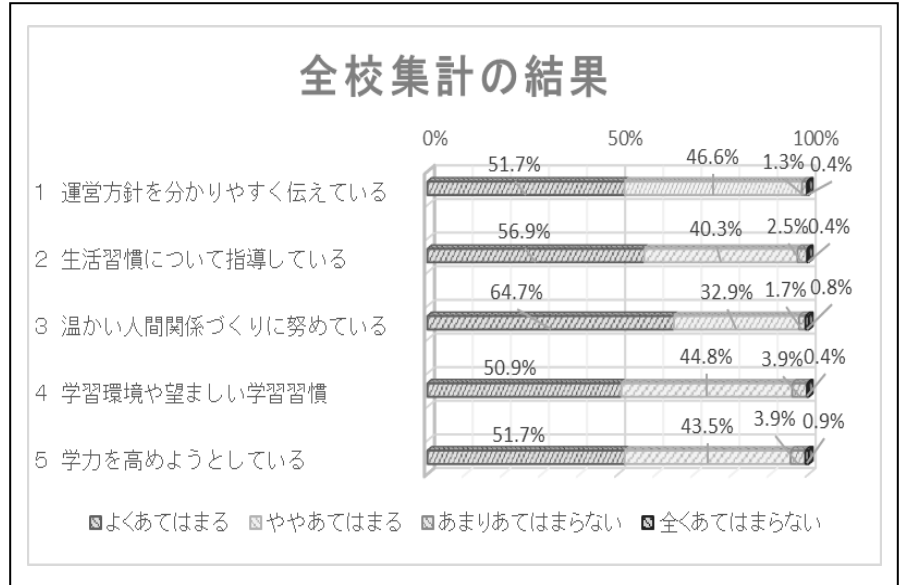
ご協力ありがとうございました 「学校運営に関するアンケート」集計結果をお知らせします

12月に実施しました「学校運営についてのアンケート」へのご協力、ありがとうございました。約96%の保護者の皆様よりご回答をいただきました。

どの設問に対しても、A（よくあてはまる）及びB（ややあてはまる）と肯定的な回答をされた割合が95%を上回る良好な結果となりました。昨年度、「A（よくあてはまる）」の割合が50%を下回っていた4・5の項目に関して、「A（よくあてはまる）」の割合が5割を超えました。引き続き、学習習慣の定着や学力向上に向けた授業改善を進めていきます。

しかしながら、どの項目についても「A（よくあてはまる）」と答えておられる方は半数程度であることをしっかりと受け止め、今後も「子供一人一人にとって“明日も来たい”と思えるよりよい学校」となるよう、取り組んでいきたいと思えます。

以下、アンケート結果の詳細並びに考察をご報告いたします。



【集計結果】 【A:よくあてはまる、 B:ややあてはまる、 C:あまりあてはまらない、 D:全くあてはまらない】

	内 容	A	B	C	D	A+B
1	学校は運営方針や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。 ・たかせ小ガイド・ホームページ・学校・学年だより・安全メール 等	51.7%	46.6%	1.3%	0.4%	98.3%
2	学校は望ましい生活習慣について指導している。 ・わが家のルールチェックカード・生活健康チェック・学校保健委員会 等	56.9%	40.3%	2.5%	0.4%	97.2%
3	学校は子供たちの温かい人間関係づくりに努めている。 ・異学年交流縦割り活動・担任とのふれあい週間・あいさつ運動・あったか言葉・あったかアクションの推進 等	64.7%	32.9%	1.7%	0.8%	97.6%
4	学校は学習しやすい環境や望ましい学習習慣の定着に努めている。 ・空調設備の利用・学習習慣チェックデー・家庭学習番付・教室や廊下の掲示板的活用 等	50.9%	44.8%	3.9%	0.4%	95.7%
5	学校は分かりやすい授業を通して基礎・基本を定着に努め、学力を高めようとしている。 ・作文タイム・学習課題の明示と振り返り・各種体験活動・漢字計算大会 等	51.7%	43.5%	3.9%	0.9%	95.2%

【考察】

◆「1 学校は運営方針を分かりやすく伝えている」

肯定的に回答された割合の合計は 98.3%でした。

今後も、学校だよりや学年だより、ホームページの改善に取り組み、学校の運営方針を分かりやすく伝えるよう努めたいと思います。

また、昨年度同様、保護者の皆様のご協力により、教育・安全情報メールの登録率が 100%となりました。今年度は、熊や動物等の目撃情報により教育・安全情報メールの発信回数が多くなりました。保護者の皆様にはメールの内容に従い、子供たちの安全な登下校にご協力いただいたことに感謝しています。今後も、教育・安全情報メールの効果的な活用により、子供たちの安全・安心な生活の確保を第一に取り組みたいと思います。

◆「2 学校は望ましい生活習慣について指導している」

肯定的に回答された割合の合計は 97.2%でした。

「テレビ・ゲーム・動画 我が家のルールチェック週間」の設定や毎週月曜日の「生活健康チェック」の実施、姿勢の大切さをテーマとした学校保健委員会の開催等、望ましい生活習慣の定着を目指して取り組んできました。「我が家のルールチェック週間」での取組結果も回が進むごとに向上し、ご家庭での意識の高まりの表れと感じています。県内外で SNS を悪用した事件が多発しています。ゲーム機からもインターネットに簡単につながります。正しいネット利用の在り方を、ご家庭で話し合っただきたいと思います。

今後も、望ましい生活習慣が子供たちの学習意欲や学習習慣を支えることを肝に銘じ、保護者の皆様と気持ちを一つにして、指導に努めていきます。

◆「3 学校は子供たちの温かい人間関係づくりに努めている」

肯定的に回答された割合の合計は 97.6%でした。「A」の割合は約 65%で、5 項目の中で最も高い結果となりました。

4 月以来、「全ての子供にとって居心地がよく、明日も来たい学校」となることを目指して、「チームたかせ」で取り組んできた成果と嬉しく思っています。

いろいろな場面で、上級生が下級生を思いやって行動する姿を見ることができました。また、低学年の会話の中に、高学年の姿にあこがれ、高学年になったら自分もそうなりたいたいという言葉も聞かれました。一人一人の優しい心をもっともっと伸ばしていけるよう指導・支援したいと思います。異学年間も含めて、子供同士の温かい関わりをよい伝統として受け継いでいけるよう、今後も、異学年交流の充実、温かい人間関係づくりに取り組んでいきます。

◆「4 学校は学習しやすい環境づくりや望ましい学習習慣の定着に努めている」

肯定的に回答された割合の合計は 95.7%でした。

夏場の熱中症予防として全教室に完備したエアコン設備を適切に利用することにより、快適な環境で、体調を崩すことなく学習することができました。校舎の都合上、スペースや空間は限られていますが、効果的な活用を工夫することで、学習しやすい環境の整備に努めたいと思います。

学習習慣の定着を目指し取り組んでいる家庭学習（パワーアップノート）の取組も 4 年目となりました。1 月末現在、171 名が家庭学習番付に載り、30 名の横綱が誕生しています。今後も、「宿題＋自主学习・読書」で目標時間学習することがどの子にとっても当たり前になるよう、指導を続けていきます。

◆「5 学校は分かりやすい授業を通して基礎・基本を定着させ、学力を高めようとしている」

肯定的に回答された割合の合計は 95%、「A」の割合が昨年度より 4.3%上昇し 50%を超えました。

今年度、全学年で枠を赤で囲んだ「学習課題提示用ボード」を活用し、授業の始まり

に学習課題を明示することを徹底しました。子供自身がその時間の目標や目当てを意識し、見通しをもって主体的に学習することを大切に取り組みました。

また、学年や授業の内容に応じて、全体での話し合いだけでなく、ペアやグループ等の少人数での話し合いを取り入れながら学習を進めました。その際、自分の考えを伝えるために、ミニホワイトボードを活用しました。朝の活動で週1回の「作文タイム」にも継続して取り組み、「課題や条件に応じて書くこと」に慣れ、書くことへの自信を高めることができるよう努めました。「聞き方・話し方」の指導等、学習規律の定着と子供の学習意欲が高まる「できる・分かる・楽しい」授業の実施を両輪として、今後も、授業改善に取り組んでいきます。

【考察】：自由記述について

学校運営に関して、好意的なご意見をたくさんいただきました。また、健康・安全、学習等に関する質問や要望もいただきました。

主なものをお知らせし、質問・要望に対しまして回答させていただきます。

- パワーアップノートの番付表のことを他校の人にお話すると、とても感心されます。中規模校ならではの取組（番付表や全校リレー等）とてもよいのでずっと続けてほしい。
- 漢字・計算大会で賞状がほしくて頑張っていたので、頑張りを評価してもらえるのがとてもよいと感じました。
- 毎朝、校長先生自らが玄関前で子供たちに挨拶してくださる姿が本当に素晴らしいと思います。全校リレー、縦割り班給食など、この規模ならではのアットホームな学校づくりがよいと思います。
- 子供はもちろん親も、たかせ小でよかったと日々感じています。
- 学校へ迎えに行ったとき、先生方の元気な挨拶がとても気持ちがよいです。
- 子供に手厚い配慮や家庭においては何事も連絡していただき、学校での様子がわかり助かっています。

〈健康・安全〉

- ◆ Q1：学校側は温かい人間関係作りに努めていただいていると思いますが、目に見えないいじめなどが起こらないよう注意深く見守っていただきたいと思います。
A： いじめは絶対に許さないことを子供にも伝え続け、教職員全員で全ての子供を見守るよう努めていますが、見落とししていることや気付かないことも多々あるかと思えます。ご家庭で気になることがありましたら、遠慮なさらず担任等にお伝えください。また、保護者を対象に年間2回行っている「学校生活アンケート」等の機会もぜひご利用いただければと思います。学校と家庭が情報を共有し合い、子供を守っていきたいと思います。ご協力をお願いします。
- ◆ Q2：全校リレーで予備日を設定されていますが、予備日はいらないと思います。子供たちの違う活動に取れないでしょうか。
A： 本校では、朝の活動として、学習タイム（月）、作文タイム（火）、読書タイム（水・金）、全校リレー（木）を実施しています。本校の伝統ともいえる全校リレーは、楽しみにしている子供も多い活動です。他の活動と異なり、天候やグラウンドの状況により実施できないことがあるため、金曜日を予備日として設定しています。リレーを実施できなかった木曜日は、金曜日の活動と入れ替えて読書タイムを実施しています。今年度、5月～10月に実施した全校リレーの回数は全部で15回でした。この内、予備日に実施したのは1回です。来年度は、3学年以上で授業時数が1時間ずつ増加することもあり、朝の活動についても見直しを図っていく必要があると考えています。予備日の設定等についても合わせて検討していきます。

〈学習〉

◆Q3：家庭学習については、宿題をする時間のみになっているのが実態です。

A： 中学・高校と進学・進級するごとに、学習する必要感は徐々に高まります。けれども、その習慣は一朝一夕に身に付くものではありません。小学生のときから、少しずつでも机に向かい学習する習慣を付けることが大切です。全国学力・学習状況調査で「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した子供の学力が高いという結果は、当たり前のことともいえます。家庭学習の一番の目的は学習の習慣付けをすることと考えています。子供たちには、まずは宿題から、そして少しずつ自主学習（パワーアップノート）に取り組むよう声を掛けています。自分で学習内容を考えるのが難しい子供もいます。「たかせ小学校家庭学習の手引き」等を参考に、ご家庭でもアドバイスをお願いします。

◆Q4：わが家のルールチェック週間をもっと増やしてほしいです。

A： 「わが家のルールチェック週間」に真剣に取り組んでいただいている様子が伝わってきました。この取組にご理解をいただいていることを大変嬉しく思っています。回数についてですが、学期に1回から取組を開始し、現在は、中学校の定期テストの期間に合わせて行っています。兄弟・姉妹や家族みんなで取り組むことがより効果的であると考えています。学校での取組を習慣化の契機として、各家庭でルールを決めてご家庭独自のわが家のルールづくりに繋げていただければと思います。

◆Q5：設問5の取組は初めて知る内容ばかりでした。ペア学習やグループ学習はどのように取り組んでいるのでしょうか。

A： 大変、重要なお指摘であると感じています。授業参観等では、全体での話合いの場面が多く、ペア学習やグループ学習等の少人数での話合いを取り入れた授業を参観する機会が少なかったと思います。学校では、「基礎・基本の定着」や学力向上を目指し、指導の工夫に努めています。その工夫の一つとしてペア学習やグループ学習を行っています。課題に対する考えを隣同士やグループ内で伝え合い、聞き合う学習形態です。全ての授業ではなく、学習内容や子供たちの状況に合わせて、効果的だと考えた場合に取り入れます。いろいろな人と話をするにより、自分の考えにより自信がもてたり、違う考えを知り、自分の考えを見直したりできる効果があると感じています。今後、学習参観等でも見ていただくことができるよう工夫していきます。

〈その他〉

◆Q6：毎年クラス替えがありますが、今の学年になったとき、仲のよい友達が誰1人いませんでした。来年度も同じ考えでクラス替えされるのでしょうか。

A： 本校では、仲よく、共に高まっていく学年集団づくりを目指し、また、より多くの友達と交わることで互いのよいところを見つけ、友達の輪が広がっていくことを期待して、毎年、クラス替えを行っています。クラス替えでは、友達関係等をできるだけ考慮するよう努めているのですが、大変心細い思いをされたことを申し訳なく思っています。来年度に向けても、様々なことを考慮してよりよいクラス替えになるよう努めたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆Q7：ホームページの更新が少ないように感じます。

A： 更新を楽しみにホームページをご覧いただいていることに感謝しています。ホームページは、保護者の皆様に学校での活動を知っていただくよいツールだと考えていますが、子供たちの様子を詳しく知っていただくには、十分でなかったと思います。今後は、なるべく更新回数を増やし、タイムリーな情報発信に努めていきます。